

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
戸別訪問の実施件数	0	410	391	507	533

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

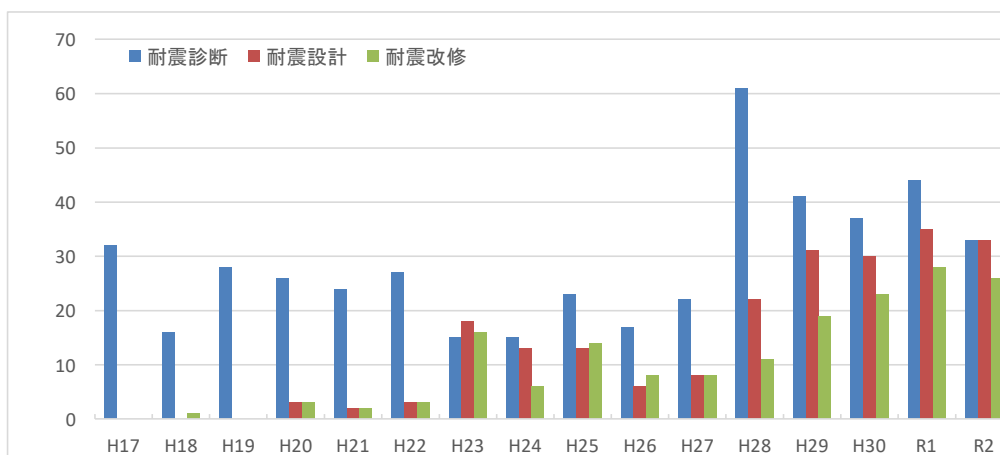
	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	2	2
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	1	2	2	2	2
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	3	3	0	3
耐震改修技術学校	4回× 2会場	3回× 1会場	4回× 1会場	0	4回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	4	5	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
広報誌等への掲載	4月号	7月号	5・8・3月号	4月	4月
庁舎内パネル展示	10月	10・11月	4・7・10月	3月	10月

耐震改修の実績

(棟数)	H29	H30	R1	R2	R3 (予定)
耐震診断	41	37	44	33	
耐震設計	31	30	35	33	
耐震改修	19	23	28	26	30



前年度の取組内容

会計年度任用職員による戸別訪問を実施した。
土砂災害レッドゾーン説明会や中学生への防災講演会でパネル展示を行った。また、中学生への防災講演会では、2階建て模型を活用し、実際に体験してもらうことで耐震化へのイメージを持ってもらった。

見えてきた課題

戸別訪問を実施したが、高齢者世帯が多く、耐震化に前向きでない方が多い。
耐震診断まで実施している方でも補助金分を差し引いても工事費用の負担が大きく、耐震工事まで進めるに至らない方が多い。

今年度の取組内容

今年度も戸別訪問や住宅耐震ブースの出展を行い、引き続き各種補助制度を積極的にPRしていく。
迅速に耐震改修を実施できるよう随時制度の見直しを行う。

